

姫路獨協大学同窓会報

発行所／姫路市上大野 7-2-1 姫路獨協大学同窓会

TEL (0792) 23-9263 FAX (0792) 23-6513

母校の発展なくして同窓会の発展なし



同窓会副会長
森原 紳太郎

初秋の候、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。昨年の同窓会は、名簿作成、会報発行、総会・シンポジウム・懇親会の開催と、姫路獨協大学創立10周年という一つの節目にふさわしい事業を無事に行うことができました。

ただ、残念ながら事業資金を確保できなかったために、総会にて決定しました事業計画は具体的に実行することができませんでした。しかし、長い交渉の末に本年7月、ようやく大学および学友会の方々からご理解とご協力を賜り、念願の恒久財源を確保できる運びとなりました。

これを受けて本年度は、同窓会事務局整備、事業計画立案、会報第2号発行、第2回総会、ホームページ開設などを引き続いて行う予定です。また、運営体制の強化、大学および学生の方々の意見交換、大学と学生への支援活動、同窓会員同士のつながりを取り持つ活動など、

ソフト面の整備もしていかなばなりません。

昨今は大学受験者が減少しており、母校を取り巻く環境は厳しくなっております。母校の発展なくして同窓会の発展はあり得ません。また、その逆も同じです。姫路獨協大学の卒業生であることに誇りが持てるように、同窓会が先頭に立って活動していきたいとスタッフ一同考えております。

そのためにも、皆様からのご意見、お便りをお願い致します。特に、クラブや同好会のOB会、ゼミやクラス会、企業内の親睦会などからの情報は同窓生の現況を知る上で貴重な資料となります。また、同窓会としても、それらの団体に対して何らかの支援を考えているところです。

最後に大学関係者の皆様、学友会の学生の方々には絶大な支援を賜り、誠にありがとうございます。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

INFORMATION

10月25日(日)

同窓会総会

時間／午後1:00～
ところ／講義棟3階301c教室

懇親会

時間／午後2:00～
ところ／教職員食堂
会費／無料

※お手数ではございますが、出欠の有無を同封のハガキにて、10月15日(木)までにご返送ください。(FAXでも可)

10月23日(金)、24日(土)、25日(日)

志湧祭

「きて、みて、さわって、まつらんか」

25日の主なイベント

関大学生プロレス

愛し合ってるかい

MOON CHILDによるLIVE

開場 16:00 開演 17:00 (予定)

チケット(一般・無料)は、

10/23～25に配布されます。

同窓会活動資金 について

第2期（平成10年9月1日～平成11年8月31日）同窓会予算は校友会積立金の中から平成10年度入学生1人につき1万円（合計1,013万円）を本会に移管、運用することに決定しました。また、平成11年度の新入生からは入学時に同窓会費として1人1万円を徴収することになりました。これにより、懸案事項

であった恒久財源を確保できるようになりました。ただし、在学生は準会員となりませんが、原則として彼らが卒業するまでは運用いたしません。しかし、今後数年は特別にその一部を取りくずして当面の同窓会活動資金といたします。

卒業生だより

「社会人2年目を迎えて」



平成9年経済情報学部卒業
井口 貴之

現在勤めている会社は百貨店内のレストランである。しかし、5月から8月の終わりまでは屋上で営業のビアガーデンを担当することになる。朝はゆっくりとできるのだが、いざ仕事が始まると夜は遅く、帰ってくるなりボタンキューの連続だ。生まれてこのかた「姫路」という街から出て生活をしたことのない自分が、現在住んでいる北九州に会社の要請でやってきた

のは昨年の4月16日のこと。全く知らない土地、知り合いもない寮生活という状況の中で初めての社会人生活がスタートした。先にも述べた通り、一人暮らしという経験をしたことのない自分にとって、炊事、洗濯といった日常生活は想像を絶するものがあった。仕事も初めての事ばかりで周りを見る余裕はなく、ただひたすら駆け足できたような1年間だった。

そんなハードな生活の中で、家族や大学の先輩、友人からの電話は大きな励みになった。大学で4年間、校友会やクラブなどさまざまな活動を通じて経験してきたことや知り合った人々は、いうまでもなく現在の自分にとって大きな財産となっている。

ようやく会社の内外で知り合える余裕が出てきた社会人2年目に突入する。1年目の経験を踏まえながら、今後もまだまだ勉強しなければならぬ日々が続いていく。一方で、1年前の自分たちのように姫路獨協大学を卒業して社会人となる後輩や、全国に散らばって活動されている先輩方に連絡をとるなどして姫路獨協大学卒業生としての「つながり」を持ちながら、同窓会や大学、在学生にわずかではあるが協力していきたい。

第1回総会のご報告

第1回姫路獨協大学同窓会 総会



武本会長

また、総会終了後には「21世紀の政治を展望する」と題してシンポジウムも実施しました。パネラーには獨協大学OBで姫路市選出の戸井田徹代議員と政治評論家の内田健三氏をお招きし、コーディネーターは小室豊允・経済情報学部部長にとめていただきました。

シンポジウム終了後は教職員食堂に会場を移し、懇親会を開催。野口名隆学長らを囲みながら懐かしい話に花を咲かせ相互の親睦を深めました。



懇親会の風景

これまでの会計報告については紙面の都合上省略します。規約は第2回総会で大幅改正される予定ですので、次号会報にて改正点をお知らせします。



シンポジウム

昨年、本学はめでたく開学10周年を迎えました。これを記念して大学は記念式典を開催、同窓会においても10月26日、学生会館にて第1回総会を開きました。総会では、武本錠治会長の再任をはじめ役員人事や会則改正などを行いました。

